



福島日仏協会平成30年度総会開催 瀬谷理事長再選

平成30年5月25日ホテル福島グリーンパレスで、福島日仏協会平成30年度総会を会員40名(書面出席85名)出席のもと開催した。瀬谷理事長より「今年は日仏交流160周年記念の年であり記念事業も盛り上げていきたい。皆さんからの協力をお願いしたい。」と挨拶があった。

総会記念講演会では、NHK 福島放送局局長鈴木仁さんからパリ支局長としてパリ在任中にフランス大統領や首脳との取材で得た政治事情の話があった。

続いて瀬谷理事長が議長席に着き、議事審議に入った。平成29年度事業内容、収支決算、貸借対照表の報告があった。次年度事業計画ではホームページの作成を含めた収支予算も承認された。役員理事改選では瀬谷俊雄氏、高橋雅行氏、五阿弥宏安氏、渡邊博美氏、樋口郁雄氏、森洋一氏、信国一朗氏、太田豊秋氏、望木昌彦氏、菅野輝栄氏、山川彬氏、太田英晴氏、石川一十三の13名が選任された。

懇親会に移り、在仙台フランス名誉領事 佐藤万里子氏、福島市国際交流協会会長代理福島市市民安全部部長 横田博昭氏、仙台日仏協会会長 田中正人氏らから祝辞を頂き、乾杯の発声はアリアンス・フランセーズ仙台院長 M. Gregory DUMAINE がつとめ、時間の過ぎるのも忘れるほど和やかなムードで進行して、山川彬氏の一本締めで幕を閉じた。

尚、改選された理事で理事会を開き、理事長に瀬谷俊雄氏、副理事長に高橋雅行氏、同じく五阿弥宏安氏、同じく渡邊博美氏、専務理事に石川一十三氏を選任した。



運営委員会便り 6月20日(水) ホテル辰巳屋ロザージュで運営委員会を開催し下記の行事について検討しました。

I 廣田功講師の「フランス人の美食と地方料理」

講師の廣田功氏は、フランス料理の研究者として各地で料理の講話を続けています。

特に日仏会館では月一回定期的に開催し、各回定員超えの盛況ぶりです。

当協会でも下記により開催します。

■日時 平成30年8月6日(月) 17時より ■場所 ホテル辰巳屋8階 ■会費 6,000円
メニューは、廣田功講師とホテル辰巳屋総支配人代行兼総料理長有田武史氏で検討作成した French 料理です。この料理について廣田功講師が詳しく説明します。当日は料理が中心でワインもこの地方のワインを用意します。

委員会出席者(8名)

山川彬氏、菅野輝栄氏、佐藤信雄氏、石橋真一氏、黒川和明氏、横山郷彦氏、石堂信也氏、専務理事石川一十三

II 福島市国際交流協会主催

「結・ゆい・フェスタ 2018」

■日時 平成30年9月16日(日)

■場所 MAXビル4階

今回は福島シャンソンの会の協力で4名の方に出演していただきます。ピアノ演奏は、村木洋子さんに依頼してあります。

国見町の文化事業 世界の料理講座「くにみの桃に恋する French cuisine」

今、全国に1000店余りの道の駅が整備されています。国見町にも「道の駅国見あつかしの郷」が昨年5月にオープンしました。「道の駅国見あつかしの郷」は復興のシンボルとして町の基幹産業である農業を中心に、地域の方々はもちろん、訪れるすべての方々が幸せになるような魅力ある施設づくりを目指しています。

この度、生産量・品質ともに日本一の国見の桃「あかつき」をフランス料理に使用した国見町食文化振興事業・文化芸術振興事業 世界の料理講座「くにみの桃に恋する French cuisine」を7月28日(土)18時から開催します。フルコースの随所に使用される桃や地元野菜の美味しさを体験してみませんか? エスプリの効いたクラシックギターの演奏もあります。会費10,000円 先着順20名まで。

お申し込みは、国見町教育委員会(電話 024-585-2676)まで。

この事業には在日フランス大使館、福島日仏協会などが後援しております。



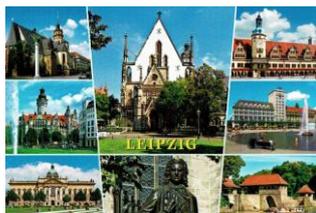
旅先からのお手紙

土屋先生から6月14日に旅先から一枚の絵ハガキが届いた。私とはメールのやりとりもあり私の病気の事を心配していたようだ。(専務理事 石川一十三)

石川様

その後体調はいかがでしょう。

6月1日に成田を立ち、ドレスデンに滞在し、5日ライプツィヒに移りました。ドレスデン音楽祭とライプツィヒでのバッハ音楽祭が目的です。こちらでは午後9時になってはまだ明るいので、一日が長くなんとなく疲れる感じもあります。6月はホワイトアスパラガスの季節で、貴重な味を楽しんでおります。こちらは結構暑く、これは想定外でした。



6/7 ライプツィヒにて 土屋敦雄

～6月8日のメールより～

石川様

メール拝見しました。ありがとうございました。

腎機能低下とのことで大変ですね。でもはっきりとした症状はないのでこれもまた困りものです。私は腎臓については詳しくありませんが、良性腫瘍で変化が無ければそのまま放置するのも一法だと思います。

私は6月1日からドイツのドレスデンとライプツィヒにきております。現在はライプツィヒに滞在しております。

こちらは大変暑く、想定外です。これまでの経験ではこんなに暑い6月は考えられませんが、でも空気が乾燥していますので、日陰や室内に入るとさわやかです。こちらにはヒーターはありますが、エアコンは無いのが普通です。

昨日からバッハ音楽祭が始まり、バッハゆかりのトーマス教会でのオープニングコンサートへ参加しました。勿論、聴衆でぎっしりでした。「トッカータとフーガ」で始まったのですが、日頃からバッハには親しんでいない私にはやや退屈でした。

昨日はバッハ博物館では日本人団体に会ったのですが、ドレスデンでは街ですれ違う東洋人はすべて中国人か韓国人でした。ライプツィヒにあるメンデルスゾーン・ハウスには日本語のイヤホンガイドがあるのですが、あと10年も経ったら無くなっているかもしれませんね。

旅は終わりがあるのが辛いです。明日帰国予定です。 土屋敦雄



私のフランス語日記

このコーナーは、フランス語会話教室受講生のコミュニケーションの場として設けました。今回は私の日記の一部から投稿しました。次回は菅野光江さんよろしくお願ひします。

Le samedi 23 juin, beau temps

Je suis arrivé dans la salle, 5 minutes avant le début du cours afin de préparer le matériel: le tableau blanc et les feutres. Ensuite, à l'entrée du bâtiment, j'ai accueilli Mme. Sarde. Nous nous sommes salués amicalement. Comme sa tenue de ce jour-là me paraissait simple, mais bien coordonnée, je n'ai pas pu m'empêcher de la féliciter pour son bon goût. Elle m'a fait ses remerciements avec un joli sourire. Je me souviens encore de son visage frais et éclatant.

Hitomi ISHIKAWA

6月23日(土) 晴れ



準備のため授業の始まる5分前に教室に着き、ホワイトボードやフェルトペンを用意した。その後、玄関でサード講師を出迎え、親しみを込めて挨拶を交わした。その日の彼女の装いは、シンプルながらとてもすてきなコーディネートで、私はそのセンスを褒めずにはいられなかった。イザベルさんはにっこり笑顔でお礼を言った。その爽やかで輝くような表情が、今でも印象に残っている。

専務理事 石川一十三

art 諸橋近代美術館 「 Dear Ms. Crook〜パメラ・ジューン・クルック展〜」 2018年7月8日(日)〜10月21日(日)

この度、諸橋近代美術館では「Dear Ms. Crook〜パメラ・ジューン・クルック展〜」を開催いたします。パメラ・ジューン・クルック(1945〜)は、イギリスの現代アーティストです。クルックはロンドンでテキスタイル・デザイナーとして活躍していましたが、27歳のとき子育て中の余暇に絵を描き始めたことがきっかけで絵画制作に目覚め、本格的にのめり込みました。以来、現在に至るまで精力的に絵画を中心とした制作活動を続けています。

デザイナーから画家へと転身したクルックは既成概念にとらわれない自由な発想で独自の様式を見出しました。自らカンヴァスと額縁をデザインし、額縁にまで画面を拡張させて描く手法や変形カンヴァスを効果的に活用する手法は、他に類を見ないものです。

諸橋近代美術館の創設者でありコレクターの諸橋廷蔵(1934〜2003)は1995年にパリのギャラリーで催されていたクルックの個展に偶然立ち寄り、その個展で展示されていた作品を全て一括購入しました。この出来事はクルックの芸術活動にとって大きな転機となり、その後クルックは芸術活動で着実に成功を収めていきます。翌年の1996年にはテレビ番組での共演を機に、イギリスの伝説的プログレッシブ・ロックバンド、キング・クリムゾンのボーカル、ロバート・フリップとの親交が始まり、以来キング・クリムゾンのCDやDVDのカバーアートも度々手がけています。今日、クルックの作品の数々がキング・クリムゾンのCDなどのジャケットカバーを通して世界中に広まっています。

一方、作品を一括購入した諸橋廷蔵は、クルックの作品を自身が創設した諸橋近代美術館に全て寄贈し、クルック

の作品の魅力を日本に広めるために、クルックの個展を開催し、作品収集も継続していきました。諸橋廷蔵亡き後も諸橋近代美術館はその意志を継ぎ、クルックのコレクションを当美術館の柱の一つとしてクルックとの交流を図りながら、過去に4度の回顧展を開催してきました。特に2016年に開催した企画展「ハロー、クルック〜共感する記憶〜」は、クルックの協力を得て、最新作を含む約30点を展示する大規模な回顧展となりました。

2016年の企画展を契機に新たに版画作品がクルックより寄贈され、また翌年の2017年には企画展「ハロー、クルック〜共感する記憶〜」で好評を博した最新作を含む4点の作品を諸橋近代美術館が新規収蔵し、コレクションのさらなる充実が図られました。本展覧会では当館におけるコレクション形成史の新たな章として、30点を超える当美術館所蔵のクルック作品全てを一堂にご紹介します。

また本展覧会にあわせクルックの来日が決定しました。来たる2018年9月16日にはクルックによる特別講演会を予定しております。年齢を感じさせないアグレッシブでクリエイティブなクルックの講演にご期待ください。



パメラ・ジューン・クルック
《ふくろう》

© PJ Crook 2018

公益財団法人諸橋近代美術館 学芸員 佐藤芳哉



〜料理教室にて〜

6月12日は、火曜日コース前期最後のお料理教室でした。

- メニューは ①トロカツオのカルパッチョホワイトバルサミコドレッシング
②サンジェルマン(グリーンピースの冷製ポタージュ)
③牛肉のステーキと牛ネックの煮込み、ゴルゴンゾーラソース、ダークチェリー添え
④無花果バニラアイス フルーツとビスキー添え

トロカツオのカルパッチョは、彩り豊かで酸味のきいたさわやかなドレッシング(パールバルサミコ)で美味しく、グリーンピースのポタージュは、肌寒い日でしたので、みんなですぐに温かいスープとしました。大好評!!

ここでおすすめはメインの牛肉のステーキのソースです。ドミグラスソースのベースにゴルゴンゾーラ(青カビチーズ)と少々のお味噌を入れた独特の風味のあるソースは絶品で、とり肉や子羊などにも応用できるという優れもののソースでした。

彩り豊かで初夏らしい美味しいメニューでした。作ることはさておき美味しいコース料理を堪能しました。

男性の方もストレス解消にお料理をしてみるのはいかがでしょうか。

フランス料理教室は、年8回、10:00〜アオウゼで活動しています。

(料理教室受講生 渡辺 都)

清田彩子さんのフランス語文法 I

—savoir と connaître—

日本語で「知っている」を訳そうとするとき、**savoir** かな？ **connaître** かな？と迷うことはありませんか？

どちらも日本語では「知っている」ですが、対象となるものが異なります。

ロワイヤル仏和辞典を見ますと、

【savoir】

- ① (事態を) 知っている、わかっている
- ② (どのようなものか) 知っている、
(学習・訓練によって) 体得している
- ③ (…できる) 能力(技能)を備えている

【connaître】

- ① (顔・名前を) 知っている
- ② 知り合う、知り合いである
- ③ (性格などを) 知っている
- ④ それとわかる、識別する
- ⑤ (～A pour/comme/de B) A を B であると認める、承認する
- ⑥ (体験して) 知る、体験する、
(場所に) 行ったことがある
- ⑦ (性質・機能などを) 知っている、
(学問・技術などに) 精通している
- ⑧ (～が) ある、(～を) 持つとあります。

おおざっぱに違いを言うと、**savoir** は内側を知っている、**connaître** は外側(マークのようなもの)を知っている、ということです。

ですから、同じ目的語をとっても意味が違ってきますので、注意しないとイケません。

例) Je **connais** les tables de multiplication.

私は九九というものがあるのを知っている。

Je **sais** les tables de multiplication.

私は九九ができる。

どちらの動詞も使えることもあります。

例) Tu **connais/sais** mon numéro de téléphone ?

私の電話番号(が何か)知ってる？

そして **savoir** の方は que/ qui/ où/ quand/ pourquoi/ comment / si...などの従属節を伴うことが多く、**connaître** は決して従属節を伴いません。

また、「知りません」と回答をするとき、**Je ne sais pas.** はよく使いますが、**Je ne connais pas.** はあまり使いません。**Je ne le (la/les) connais pas.** や **Je connais～.** と目的語を取るのが自然です。

では試しに次のカッコの中に **savoir** か **connaître** の活用を入れてみてください。

1. Veux-tu que je te présente mes amis ? Non, je les () déjà.
2. Ce film a () un grand succès.
3. Cet enseignant () intéresser ses élèves.
Ses cours sont passionnants.
4. Est-ce que tu () l'Afrique? --Non, j'aimerais tant y aller.

答えは、1 connais 2 connu 3 sait 4 connais です。
上の分類でいうと、1は connaître の②、2は connaître の⑧、3は savoir の③、4は connaître の⑥。

余談ですが、世界には **savoir** と **connaître** のように「知っている」を2つの動詞に分ける言語と、日本語や英語のように分けられない言語があるようです。たとえばタイ語は **savoir**=ルー、**connaître**=ルージャックと使い分けます。使い分ける必要のある社会と使い分ける必要のない社会、その違いは何なのか、好奇心が湧きますね。

(FrançaisFacile.com より一部例文引用)

(清田彩子)

[会員情報]

織田金也さん(株式会社向山製作所 代表取締役社長)

株式会社向山製作所(代表織田金也さん)では、当社の創業地である大玉村に「向山製作所 大玉ベース」(郊外型カフェ)が県内外あわせて7店目として7月にオープンします。精密機械製造から生キャラメルの製造、販売も手掛ける向山製作所の生キャラメルは素材の味を生かし一つ一つ手作業で丁寧に作られています。

